


**大館能代空港 圏域の翼**


## 豪風引退 押尾川襲名披露 大相撲観戦ツアー

**旅行期日** 1月31日(金)～2月2日(日)

**旅行代金** 82,000円(北秋田市民)  
※北秋田市民以外の方はお問い合わせください。

**募集人員** 40名

**【申込期限】** 12月20日(金)

北秋田市長も参加予定!

期日	旅行日程
1/31 (金)	10:00空港集合 10:45発 大館能代空港 → 羽田空港 → 浜松町 → 両国 → ホテル → 自由散策 → 夕食会 相撲茶屋ちゃんこ江戸沢両国総本店別館 (押尾川親方も参加予定!)
2/1 (土)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>豪風引退 押尾川襲名披露 大相撲 豪風断髪式</b> (終了後フリー)                 </div> 開場11:00 取組開始11:30 打出(終了)16:00頃 <b>マス席A.B.Cで観戦します!</b> ◆ふれ太鼓・相撲甚句◆初切・十両全取り組み◆櫓太鼓打ち分け実演◆横綱締め実演◆幕内全取り組み
2/2 (日)	ホテル → 赤坂迎賓館前庭 → 明治神宮 → 浅草寺・仲見世通り → どぜう飯田屋 (昼食) → 羽田空港 → 大館能代空港 (17:05着 到着後解散)

◎北秋田市民は、冬季に実施の5,000円窓口助成の対象となります。 ※その他詳細はお問い合わせください。  
◎不測の事故等は、旅行業約款に準じて保証されます。

【協賛】  
大館能代空港利用促進協議会／豪風旭関を  
応援する会／秋田県信用組合／北秋田市

問 トラベル北秋田 ☎69-7050

令和元年  
10月1日～

## 年金生活者支援給付金制度がはじまります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

**■対象となる方**

■**高齢基礎年金を受給している方**  
以下の要件をすべて満たしている必要があります  
▽65歳以上である  
▽世帯員全員が市町村民税が非課税となっている  
▽年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

■**障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方**  
以下の要件を満たしている必要があります  
▽前年の所得額が約462万円以下である



請求手続きは  
お早めに!

インターネットで検索!  
年金給付金 検索

①平成31年4月1日以前から年金を受給している方  
対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が順次届きます。  
同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方  
年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

※市役所や日本年金機構、厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください※  
※市役所や日本年金機構、厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めるとはなりません。

問 給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092 / 市民課国保年金係 ☎62-1118

北秋田市  
地域おこし  
協力隊

きたあきたの  
**魅力発掘**  
vol.18

## 成長と経過の相関?

リフレッシュ学園の子どもたちと植えたコスモス

今年の夏は、昨年同様猛暑日が続く、体がこたえまじいね。そんな暑い毎日を通していかかと思えば、すっかり涼しくなり、秋の足音が聞こえてきます。近所の小学生が夏休みに入ったかと思えば、もう学校が始まり、夏はこんなに早く終わるのか。と時間の経過を実感しました。さて、コラムでも何度か触れている「リフレッシュ学園前の景観改善ボランティア活動」に



花咲くコスモスの成長とともに、天高く馬肥ゆる秋の経過を大切にしていきたいと思えます。

結果、作戦は大成功。暑さにも負けず、2週間程度で出芽し、8月下旬の段階で膝下あたりまで成長しています。予想外であったのは、あんなに掘り起こしたのにも関わらず、いまだにワラビがモリモリ成長してるところです。9月下旬頃から花が咲く予定ですので、この問題はなんとかしなくてはなりません。

ついでにお話します。7月上旬に学園の子どもたちとコスモスの種まきを行いました。「翌日が雨の日」を狙って種をまくという作戦を実施。地域の方々がフカフカにしてくれた土地に節分の豆まきのように直まきました。



吉田嵩之隊員

環境  
コラム  
第30回

不要となった服で社会貢献!  
古着リサイクルを始めてみよう。

秋も深まり夜寒を感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。10月は地域や学校で数多くのイベントが行われるため、楽しみな季節です。さて、今月のテーマは「古着リサイクル」です。古着リサイクルとは、家庭などで不要となった服などを捨てて処分するのではなく、工業用雑巾などにリサイクル(再生利用)することです。衣替え、引越、大掃除の際に不要になる古着が山積みですね。子どもの成長や様々なタイミングで古着の処分を検討することは誰もが経験することです。

古着の処分方法として友人に譲る、ごみの集積所へ出すのは簡単な方法かもしれませんが、まだ着ることが出来るものを捨てるのはもったいないかと思えます。そこで、環境や人に優しい方法として、その服を必要としている人に着てもらおう「リユース」や工業用雑巾などに生

まれ変わらせる「リサイクル」がよいと思いませんか。今まで大切にしていたものを誰かに着てもらおうことにより、社会貢献につながり、焼却処理することによって発生する二酸化炭素を削減することにより、温暖化対策にもつながります。皆さまもぜひ、古着リサイクルを始めてみませんか。

当市では、平成29年から古着・古布回収を実施しており、平成30年度の回収量は2680キログラムでした。今年度は10月19日、20日、26日、27日の4日間古着・古布回収を実施します。また、併せて水銀式の体温計・温度計・血圧計の回収を実施します。併せてご協力をお願いします。



平成30年古着・古布回収事業の様子

9 広報きたあきた 2019. 10. 1

18 広報きたあきた 2019. 10. 1